

(様式第1号)

みなとSDGsパートナー 登録申請書

2025 年 4 月 4 日

国土交通省港湾局長 殿

みなとSDGsパートナー登録制度実施要綱第4条第1項に基づき、下記のとおり登録を申請します。

1. 概要

企 業 ・ 団 体 名	株式会社太洋マリーン
所 在 地	〒108-0022 東京都港区海岸3丁目1番5号
代 表 者 役 職 ・ 氏 名	代表取締役社長 城田直哉
担 当 者 連 絡 先	電 話：03-3456-1331
	メー ル：so.all@taiyo-marine.co.jp
ウ ェ ブ サ イ ト U R L	https://www.taiyo-marine.co.jp

2. 港湾関係企業等としての事業の概要

当社は、東京港を主とした港湾荷役事業、港湾貨物取扱事業を行っている。 主な作業内容は、大型機械によるコンテナ積卸作業、船内での荷物の入出庫作業、倉庫内での フォークリフトや手作業による貨物の入出庫作業である。
--

3 側 面	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標
✓環境 □社会 ✓経済	環境性能に優れた車両、フォークリフトの導入・更新、リユース品への切り替えを推進し、CO2 排出量の抑制を目指す。	2030 年までに CO2 排出量 (Scope1-3) を 30% 削減することを目指す。
□環境 ✓社会 □経済	安全で働きやすい職場環境を整備	港湾労働の現場作業において、重大労働災害発生件数 0 を継続する。
□環境 □社会 □経済		

(次項へ続く)

SDGs達成に向けた具体的な取組

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
1 人 権 ・ 労 働	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出身などによる差別を防ぐ教育体制や相談体制を整備し、差別がないことを確認している	外部団体講習会に参加し、差別のない体制作りを継続して行っていく。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制を整備している	管理職以上への教育活動を行い、様々なハラスメント防止を図っている。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	【労働時間】 ・過度な長時間労働の防止に取り組んでいる	関係する法令の改正内容を社内共有し、遵守している。社員の労働時間を把握し、管理職以上で共有することで長時間労働の削減を図っている。業務管理システムを更新し、業務時間改善に努めている。								8.5 8.8									
	【外国人労働者】 ・外国人労働者に対する差別、人権侵害がないことを確認している					4.4				8.5 8.7 8.8		10.2 10.3							
	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる	全社で定期的な労働安全教育を行い、労働災害を発生させない取り組みを継続している。				3				8									
	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良好に維持できるように対策に取り組んでいる	契約産業医と連携し、メンタルヘルスを含めた社員の健康維持に努めている。				3													
	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる	多様な人材(女性、高年齢者、外国人)の採用、再雇用できる仕組み作りを進めている。					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している	本人の希望・適性から、技能講習を中心に能力開発を啓発している。その他にも様々な教育プログラムへの参加を助成している。					4	5.5		8	9								
9 環 境	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している						5.5			8.5		10.2 10.3							
	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等に取り組んでいる	全社員への健康診断を実施。健康診断時の追加検査助成、健康増進を目的としたプログラムや福利厚生プランへの参加を促している。				3				8									
	【3 Rの推進】 ・事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行う等、3 R（リデュース、リユース、リサイクル）の推進に取り組んでいる	環境に配慮した商品への切り替えや、廃棄物からリサイクルへ変換できるよう分別の徹底を行っている。											11.6	12.4 12.5		14.1			
	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	本社内に使用電力測定機器(デマンド)を設置し、使用エネルギー削減を図っている。本社内照明機器はLED照明に切替済み。							7.3						13				
	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガス排出量を把握し、排出量の削減を進めている	CO2削減のため、社有車両を環境に配慮した車両(ハイブリット車等)に切り替えている。フォークリフト等作業車両についてもバッテリー車等に切り替えを進めている。							7.2 7.3				12.4	13.3					

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の抑制及び適切な使用に取り組んでいる				3.9			6.3					11.6	12.4					
15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している						6.6										15		
16	【水の管理】 ・水資源の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に取り組んでいる						6.4 6.6												
17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001、または同等の環境マネジメント規格を取得している			3.9			6	7						12	13.3	14	15		
18	【環境情報開示】 ・環境の取り組みに関する情報を正しく開示している													12.6					
19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる							7.2							13				
20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達に取り組んでいる													12.2	13	14	15		
21	【製品・サービスの安全性】 ・製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している	社内及び外部団体からの安全パトロールを定期的に実施・受け入れており、安全な作業への取り組みを社内共有・周知している。			3.9									12.4					
22	【品質保証】 ・品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを構築している										9								
23	【環境配慮】 ・環境に配慮した製品の開発・設計に取り組んでいる							6						12	13	14	15		
24	【社会課題解決】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
25	【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している					4					9		11	12		14	15		17
26	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	関係する団体と連携し、社会貢献活動に参加している。コロナ禍で医療用具(マスク)が不足した際には、医療機関へ当社備蓄品(マスク)を寄付を行った。				4							11			14	15		17
27	【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している									8	9		11	12	13				

カ テ ゴ リ	チェック項目	具体的な取組 (公的な取得認証があれば、 併せて記載してください。)	主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目																
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
																			
【記載留意事項】 ・各カテゴリ毎に少なくとも1つ以上の項目に「具体的な取組」を記載して下さい。 ・列の高さは適宜修正して頂いて構いませんが、取組がない事項であっても列を削除しないでください。（空欄で結構です。） ・今回の申請に合わせて、今後取り組む予定のものについても「具体的な取組」として記載頂くことが可能ですので、積極的に記載して下さい。 ・なお、今後取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。 ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。 ・取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。 ・「主なSDGs（17ゴールと169ターゲット）関連項目」はあくまでも標準的なゴールとターゲット番号を記載したものです。個別の取組に合わせて必要に応じて適宜変更して下さい。																			